

機器紹介 分子間相互作用解析装置 カロリメーター MicroCal iTC200

設置場所：システム自然科学研究科 5号館 3階 374号室

性能：

- ・等温滴定型カロリメトリーは、溶液中の分子が相互作用したり、構造変化したりすることによって生じる熱量（エネルギー）変化を直接検出することで、結合親和性、結合比、溶液中の結合反応のエントロピーおよびエンタルピーを定量できます。
- ・試料をラベルしたり固定化する必要がなく、リアルタイムで測定できます。
- ・高感度で、また少量のサンプルで測定できます。
- ・タンパク質-低分子やタンパク質-タンパク質間相互作用解析など、基礎研究から創薬研究まで幅広く利用できます。



利用料
100円/時

2017/10/18 13:50

機器紹介 次世代シーケンサーシステム MiSeq

設置場所：システム自然科学研究科 5号館 3階 374号室

性能：

- ・従来キャピラリー電気泳動で行っていたDNAシーケンスの多くのアプリケーションを、ハイスループットで行うことができます。シーケンスのためにDNA組換え実験を行う必要もありません。
- ・ラン時間は4~55時間で、少量のDNA(RNA)サンプルから調製したライブラリーを用いて、最大で300塩基対の塩基配列を両方向から約2,500万個（15ギガ塩基対相当）読み取れます。
- ・相補鎖DNAを合成しながら1塩基ずつ塩基配列の読み取りを行うSequencing by Synthesis法を用いるため、読み取り精度は他社の次世代シーケンサーより高くなっています。
- ・ゲノム解析からトランスクリプトーム、遺伝子発現プロファイル、DNAメチル化、ChIP-Seqなどの解析まで、幅広い用途に対応可能です。



利用料
1000円/run

2017/10/18 13:51

共用機器センター事務局より

共用機器を利用した研究成果を
発表する際は、共用機器利用の旨の
記載をお願いします。例文は以下を参照下さい。
以下(教職員限定情報)> 共用機器センター
> 共用機器を利用した研究成果

現在171機器が
共用機器に登録
されています

問い合わせ

共用機器センター（事務局学術課内）
〒467-8601
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
☎ 桜山 8103（山田）、桜山 8309（高木）
✉ ncu_kyoyo@sec.nagoya-cu.ac.jp